

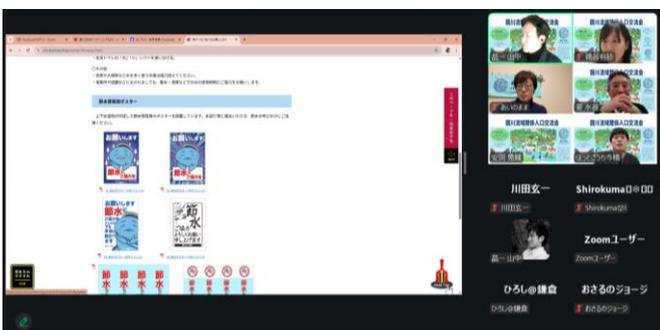
新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 鏡川流域パートナーシップで渇水対策！

昨年11月以降、高知市の主要な水源である仁淀川流域と鏡川流域において、降雨量が著しく不足し、渇水状況が深刻化しています。

このまま少雨の状態が続くと、鏡ダムなどの貯水率の低下や鏡川などの河川水位が低下することにより、水不足が発生するおそれがあるため、高知県全域で節水が呼びかけられています。

こうした状況の中、**鏡川流域関係人口の取組でも、渇水対策について一緒に考え、できることに取り組んでいます。**



毎週木曜夜の「鏡川流域関係人口オンライン交流会」でも、本市上下水道局のHPなどを画面共有しながら、渇水の状況や節水に関する啓発活動をみんなで確認しました。交流会の中で、「**家族や友人など、自分の身近な人から節水を呼びかけられたら、当事者意識が生まれやすいのではないか**」という意見がありました。その意見を踏まえて、さっそく、まちのコイン「ぼっちり」で体験を作成！

アイデアをすぐに可視化して意見を募集できるのが「ぼっちり」の魅力のひとつです。



すぐに、「ぼっちり」を通じてコメントが多数届きました！

- **まずは自分が節水を意識します！**そして夫に呼びかけます！
- 自分が住んでいるところは高知から離れていますが、渇水について同僚とおしゃべり。高知だけじゃないよね、自分たちも普段から、無駄使い、あるよね。高知から離れていても、仲間のように取り組んでいけそうです。
- 渋谷区在住です。お昼のニュースで高知市の渇水のことが放送されていました。高知の知り合いに渇水対策を伝えます。
- 龍馬マラソンに富山から参加する友人に、高知は渇水が深刻なので水を大切に使うねと、SNSでメッセージを送りました。
- 子どもたちに呼びかけました。自分は水不足になるという話を聞いた1月から節水をしていました。グリラの油污れをふき取ってから洗うなど、節水を心がけた結果、水道料金が1000円も安くなりました。どれだけ水の無駄使いをしていたのか、反省しました。



「タダノ G3」さんの SNS に投稿されていた写真

高知市の「ぼっちり」ユーザー「**タダノ G3**」さんは、日々、鏡川沿いをウォーキングする際、「ぼっちり」の「コイン拾い」機能を活用し、川沿いに落ちているコインを集めながら、日常的に鏡川の風景に親しんでいます。最近では、**鏡川の渇水の状況を確認し、ご自身の SNS に写真を投稿**しています。それを見た人から「川の水量少ないですね」といったコメントが届いており、**渇水の深刻さを共有し、対策を一緒に考えるきっかけ**が生まれています。



2月11日(水・祝)に国際高校1年生のプロジェクト「かがぶる」が開催したイベント「鏡川スタンプラリー」でも、参加者でトリム堰の渇水の状況を確認しました！



土佐山の旧水源地の渇水状況をレポートする釣り名人

今後も鏡川流域関係人口のつながりを生かし、自分ができることから渇水対策に取り組んでいきたいです！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり、山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android